

地 図

東 京 書 籍

帝 国 書 院

<div style="text-align: right;">発行者名</div> 採択基準	<div style="text-align: center;">東京書籍（新しい社会 地図）</div>
1 教科の目標からの配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地図とともに写真やグラフなどの資料を豊富に掲載し、世界各地の姿を理解できるよう構成されている。 ・ 教科書と連携して、関連する資料を掲載し、地域的特色を多面的・多角的に考察できるよう配慮されている。 ・ 社会に見られる課題の資料を掲載することで、地図帳を活用して、これからの社会のあり方を進んで考えられるよう工夫されている。
2 生徒の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性 本文、見出し、設問、 提示文等の表現、さ し絵、写真、図表、 配色、フォント、コ ントラスト、レイア ウト等	(1) 日本の地方図は8地方に主要都道府県とその周りを加え、地域の重要な地名・産物・史跡等をイラストも交えて表記し、地図帳を読み取りやすいよう工夫されている。 (2) 資料をテーマに沿って豊富に掲載し、教科書で学んだ内容について発展的に学習できる資料集として、すすんで活用できるよう工夫されている。 (3) 地方図では等高線を基に、主要都市圏図では土地利用の様子を基にそれぞれ段彩がなされ、地域の特徴がとらえやすく、縮尺をそろえた資料図や全体的に落ち着いた色調やユニバーサルデザインフォントにより、地域的特色を理解しやすいよう配慮されている。 (4) 世界の現代的諸課題についての様々な資料や写真を掲載し、世界や日本についての最新の情報を理解しやすいよう配慮されている。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い 「基礎的・基本的な知識・技能の習得」のための工夫、「思考力・判断力・表現力等の育成」のための工夫、「主体的に学習に取り組む態度を養う」ための工夫、関連性・連続性、個に応じた学習、他者との協働、まとめと評価	(1) 「基本資料」・「テーマ資料」という形で、様々な地図や資料をテーマに沿って掲載し、学習の展開に合わせて効果的に活用できるよう配慮されている。 (2) 具体的な写真や関連する資料を同じページに掲載したり、「ジャンプ」の欄に関連する資料の参照ページを示したりして、複数の資料を関連させることができるよう配慮されている。 (3) SDGs、環境問題や貧困問題など、世界が抱える最新の実態と課題を掲載したり、日本の自然災害の要因や最新の防災対策について取り上げたりして、社会に見られる現代的な課題を広い視野からとらえるよう配慮されている。 (4) 古代のジオラマや江戸時代の絵地図、近代の歴史的建造物やオリンピックに関連する写真を掲載し、歴史や公民の教科書と連携した学習ができるよう工夫されている。
4 全体的な特色	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地図とともに豊富な資料を掲載し、世界や日本の地理的特色、現代的諸課題が把握できるよう構成されている。 ・ 教科書と連携した内容の詳細化した地図や多方面からの資料を掲載し、関連した学習ができるよう工夫されている。 ・ UDに対応し、デジタルコンテンツとの連携も工夫されている。

<div style="text-align: right;">発行者名</div> 採択基準	<div style="text-align: center;">帝国書院（中学校社会科地図）</div>
1 教科の目標からの配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・世界や日本の地図と多様な資料、情報を掲載し、幅広い知識や教養を身に付けられるよう構成されている。 ・様々な統計資料の活用力を養い、我が国の国土や世界の地理的環境について様々な視点でとらえられるよう工夫されている。 ・鳥瞰図や写真、デジタルコンテンツ等、地域的特色や現代的課題に興味・関心をもち、主体的に調査・発表できるよう工夫されている。
2 生徒の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、フォント、コントラスト、レイアウト等 </div>	<ol style="list-style-type: none"> (1) 日本の地方図は、重要な地名・産物・歴史事項について表記するとともに、地名の種類ごとに判別しやすい表記がなされ、地域的特色が読み取りやすいように工夫されている。 (2) 1ページに多様な地図や資料を掲載し、「地図活用」のコーナーに活動例を示したり、日本の都市の詳細な地図も掲載したりするなど、多様な学習に対応できるよう工夫されている。 (3) A4判サイズをいかして、最新データを反映した主題図や人々の生活の様子を示す写真を掲載したり、統計のページでは上位の項目の数字を色分けしたりするなど、識別しやすいよう配慮されている。 (4) 全体的に明るく鮮明な色調でまとめられ、見開き2ページの中に関連する地図や資料、色の凡例等を配置して、地域的特色を理解できるよう配慮されている。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 「基礎的・基本的な知識・技能の習得」のための工夫、「思考力・判断力・表現力等の育成」のための工夫、「主体的に学習に取り組む態度を養う」ための工夫、関連性・連続性、個に応じた学習、他者との協働、まとめと評価 </div>	<ol style="list-style-type: none"> (1) 気候と農業や、地域によって異なる工業の様子など、地域ごとに中核となる事象に沿って地図や資料を配置し、授業の展開に沿ってそれらが効果的に活用できるよう配慮されている。 (2) 各地方に事例地域をあげて鳥瞰図でその地域的特色を示し、我が国の国土や産業に関わる主題図はグラフも用いて特色や地理的条件を比較・関連・統合して考察できるよう配慮されている。 (3) 世界の抱える諸課題やオリンピック・パラリンピックについての資料を掲載したり、日本の自然災害の要因や防災対策について取り上げたりして、最新の社会的事象や課題を広い視野からとらえられるよう配慮されている。 (4) 多様な地図や資料を見開き2ページ内に収め、活用例を「地図活用」で示し、日本の都市の詳細な地図も掲載することで、体験的な学習や調査にも対応できるよう工夫されている。
4 全体的な特色	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥瞰図や多様な主題地図、資料を多数掲載することで、比較や関連付けながら、地域的特色を学べるよう構成されている。 ・教科書の発展的な内容の地図や資料を掲載するだけでなく、多様な学習に地図帳を活用できるよう工夫されている。 ・UDに対応し、デジタルコンテンツとの連携も工夫されている。